

平成28年度 学校だより



舞鶴小だより

平成29年3月24日号 文責 学校長 相河竜治

感動的な卒業式になりました！ ～卒業証書授与も呼びかけも歌も立派でした～

3月22日（水）に平成28年度卒業証書授与式を行いました。卒業証書の授与の際には、呼名されると返事をしっかりして登壇し、背筋をピンと伸ばして私の目を真っ直ぐ見つめながら卒業証書を受け取り、下がって丁寧に挨拶をする。小気味よい程一つ一つの所作がきちんとしており、「立派な態度だなぁ！」と渡しながら感心するほどでした。私の方からは、一人一人に頑張ったところを「陸上記録会の1000m走で精一杯走っている姿が素晴らしかった。君は努力家です。」というように一言ずつ贈りました。卒業式後半の呼びかけと合唱も、卒業生も在校生も大変素晴らしかったです。在校生の感謝の心に満ちた素晴らしい歌声を聞き、とても感動しました。さらに、卒業生の最後の歌は心を強く揺さぶられるものがあり、胸に熱いものがこみ上げてきました。

来賓や保護者の方々から、口々に「本当に感動的な卒業式でしたね！」という温かい言葉をかけていただき、舞鶴小学校の素晴らしさ、そこで学ぶ子どもたちの素晴らしさを改めて感じました。



心に残る修了式になるように！

本日、今年度の修了式が行われました。その中で、私から観て各学年で一番頑張ったことを写真を通して紹介し、その成長を褒めました。さらに、「今年度の成長を皆さんの自信にして、勇気をもって来年度も頑張りましょう」と呼びかけました。1学期の始めに立てた目標を達成できたかどうか聞いてみました。それは、今年度の自分のがんばりを振り返り、その成長に自信をもち、新たな目標をもって進級できるようにするためです。さらに、各学級ごとに3学期に頑張ったことを表彰しました。子どもたちにとって、心に残る修了式になったと思います。

卒業式に贈るはなむけのことば ～心に届くように～

今回は、卒業式の時に卒業生に贈った「はなむけの言葉」を紹介します。全文ではなく、一番大切な部分のみ抜粋して掲載させていただきます。

卒業式「はなむけのことば」

(前略) 児童会が中心となり、6年生が取り組んだオリエンテーリング集会やチャレンジ集会で、皆さんは自分たちが楽しむのではなく、下級生の面倒を見ていましたね。皆さんの卒業文集を読んでみると、こんな文章がありました。

今年で最後のチャレンジ集会だったので、がんばろうと思いました。(中略) 風船リフティングをしに来てくれた人たちが楽しそうな顔をしていて、私は幸せでした。と書いてありました。素晴らしいことが書いてありますね。人は、人のために働く時、人に貢献していると実感する時に幸せを感じるのです。これからも人のために貢献する人、人のために働く人であってほしいと思います。

また、校長先生は皆さんと一緒に修学旅行に参加しました。皆さんの楽しそうな顔、嬉しそうな顔が思い出されます。鎌倉散策は、何故、あんなに楽しかったのでしょうか。横殴りの雨でびしょびしょになってしまったのに、ディズニーランドにいた時間は、どうしてあんなに輝いていたのでしょうか。卒業文集にこんな一節が載っています。(中略) そうです。そこに友だちがいたから、仲間がいたからあんなに輝いていたのです。そして、こんな文章もありました。私が一番印象に残っているのは銭洗弁財天です。理由は、みんなと協力するよさを感じたからです。最初、大仏から出発して、地図を頼りに歩いていきました。でもそのときだれかが「本当にこの道であるのか」と聞いたのです。班長が確認してこのままの道で行くことになりました。私もみんなも不安でしたが、目印のものがあることに気付いて、不安だった空気が一瞬で明るくなったのです。そしてやっと銭洗弁財天に着きました。班のみんなと協力して一つの場所に着けた事が私の思い出です。

そう、仲間と協力して何かを成し遂げることは、とても素晴らしいです。これからも、友達を、仲間を大切に、仲間とともに困難を乗り越えられる人になってください。

校長先生は、陸上記録会で皆さんが頑張っているところを応援することができました。これも文集の中でこんな文章を見つけました。

三つ目は、陸上記録会です。思い出になった理由は、六年間で最大の行事だったからです。僕は走り高とびに出場しましたが、練習より跳べませんでした。でも、僕にとって最高の思い出になりました。また、精一杯、力の限り頑張る事ができたので、悔いのない陸上記録会になりました。

校長先生は、記録はどうあれ、全員がベストを尽くすことができたことをしっかり観ていました。誰一人として、いい加減に取り組む人はいませんでした。これからも結果はどうあれ、常にベストを尽くす人でいてください。(中略)

「人に貢献すること」「仲間とともに課題を乗り越えること」「常にベストを尽くすこと」「家族を大切にすること」この4つをこれからも心がけてください。(後略)

平成29年3月22日 甲府市立舞鶴小学校

校長 相河 竜治

